

《RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソン》

2014年度の募金による「音の出る信号機」設置のご報告

## 「音の出る信号機」贈呈式&渡り初め

2014年の「RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」で皆様からいただいた募金総額は404万6,030円。この募金で、このたび音の出る信号機を新たに3基設置することが出来ました。設置場所は、福山市野上町の「野上町交番前交差点」、三次市十日市東の「三次合同庁舎前交差点」広島市安佐北区口田、「安佐大橋東詰交差点」です。10月6日（火）には、広島県警への「贈呈式」を行い、午後には稼動。「三次合同庁舎前交差点」で河村アナと共に、地元の目の不自由なみなさま、視覚障害者団体の役員の方々が「渡り初め」を行いました。なお、今年度も「RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」は11月1日に募金スタート、12月24日～25日は、公開生放送を含む24時間特別番組で皆さまにご協力をお呼びかけます。



■ 渡り初めの様子（「三次合同庁舎前交差点」）



■ 新たに設置された三次合同庁舎前交差点。交通量が多く、視覚障害者の方たちが、よく利用する交差点です。



■ 贈呈式 RCC野崎局長から県警本部交通部宮尾部長に目録を贈呈。



■ ラジオカー中継で思いを語る 県視覚障害者団体連合会 前川会長

今回の3基の設置により、広島県内に音の出る信号機は、計303基となりました。RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソンでは、17基の音の出る信号機の設置となりました。

